

学校教育目標：「よく考え 笑顔で 元気な 大海っ子の育成」

平成30年度  
大海小学校だより

11月号

# おおみ

平成30年10月29日

校長 山本 洋

## ＝ 道徳の研究発表会が大海小で行われました ＝



今年度、県教育委員会から「いしかわ道徳教育推進事業」の指定を受け、この春から道徳教育の研究を進めてきました。10月19日（金）に道徳授業を公開し、全体会（研究概要発表・講演）を実施しました。

道徳は、今年から教科書を使用して行い、通知表に評価の欄も設けられ、いま全面的に見直されている特別な教科です。大海小では、道徳の授業だけでなく教育活動での時間を活用して豊かな心を育てる取り組み

を進めています。写真は、5年生が伝統文化を継承する大切さを学んでいる場面です。地域の「大海味噌」の伝承に取り組む瀬戸町の高崎さんから熱いメッセージをいただいているところです。1年生では、「がんばって練習したら、できなかったことができるようになったよ。家族もうれしかったよ。」そんなときの保護者からの手紙を一人ひとり受け取り、涙する子もいました。

このように道徳教育では、地域家庭とのつながりを大切にしています。今回、学校便りと一緒に、発表会当日参加者に配布した「大海小学校道徳教育実践のリーフレット」をお届けします。これをご覧いただき、学校の取組を知っていただき、今後も連携して心豊かなで健やかな大海っ子の育成のため力を合わせていきましょう。



## ＝ 秋晴れの下マラソン大会 ＝

10月25日、たくさんの温かい応援の中、マラソン大会を行うことができました。校舎北側の地域が工事中のため昨年引き続き保育所と大海交流センターを周回する臨時コースで行いました。例年に比べ温かくて穏やかな天候、どの子も最後まで一生懸命走り抜くことができました。参加児童全員が全力で走る、大海小学校の良き伝統です。全校児童全員が勝っても負けても、自分の持つ力を発揮し、最後まであきらめない。これはとても素晴らしいことだ



と思います。運動会でもそうでした、大海小学校にはこんな素晴らしい伝統があることは、とってもうれしいことです。今年もこの姿を応援して下さった皆さんに見ていただきとても良かったです。

## ＝ ちょっといい話 ＝

「深い話」までいきませんが、近頃校舎のトイレをのぞくとこんな心遣いが見られてうれしいです。誰が始めたか…集会やホームページで紹介したらすっかり定着してきました。使い終わった子や掃除の最後に担当の子が、次に使う人のために、トイレトーパーを折ってくれているようです。来校の折、ちょっとトイレをのぞいてみてはいかがでしょうか。なにかしら温かい気持ちになります。

